

マチダコーポレーション株式会社（群馬県前橋市）

～環境 & 美観に配慮した総合コンクリートブロックメーカー～

1. 都市景観・住空間を演出する担い手

マチダコーポレーションの前身、町田製紙工業は1910年に創業した。その後、織物製造を経て、1956年に近代的コンクリートブロックのメーカーとして新たなスタートを切り、現在は、都市景観・住空間を演出する総合エクステリア資材メーカーとして、人と自然との調和や美しい街並み、心地よい風景を描き出していくため日々の製品づくりに取り組んでいる。

2. 知財管理体制

知財に関する社内体制としては、研究開発部門を設置し、3年前から知財担当者を1名配しており、新製品開発のほか、特許出願の手続きや期間管理、意匠による権利保護の検討等も行っている。

また、知財に関する研修については、社内研修会の実施のほか、工業会主催の勉強会や公的機関のセミナーにも積極的に参加している。

製品が多品種にわたり、それに応じて出願件数も増加するため、権利の管理面、費用面の負担が大きく、製品ごとの商標も数多く保有しているため権利の維持費が目下の課題である。

3. まだまだ続く新技術の開発

「ストーンセレクト」（特許取得）は、通常は補強に鉄筋を使用するところを、専用の結合クリップと充填した碎石の摩擦力により擁壁の自重で支える補強土壁であり、壁面材にコンクリートブロックを用い、補強剤とあわせることで高さ5メートルまで適用可能である。施工の容易さと耐久性を誇り、ナチュラルにこだわったカラーラインナップと2段スプリット加工が、自然の石積み風擁壁をつくり出し、より快適で美しい住環境を演出している。

今後、主力となる製品としては、現在、特許出願中の、抗菌・防カビ、防汚効果に優れ長期間の使用に耐えられるSC（Sustainable（持続可能な）Coat）加工を施したブロックや、ヒートアイランド現象への対応として保水率を15%以上向上させて気化熱による冷却効果を高めた保水性ブロックがあり、耐久性や冷却効果が高く地球環境に優しい製品の開発を行っている。また、最新技術として、主要原材料起源CO₂排出量の影響を66%削減するアルティマテクノロジーも発表している。

また、高専の先生との共同による炭を取り込んだ研究や、千葉県の研究機関との共同による緑化技術の研究も行っている。この他、大学の先生及び土木建築の大手企業とは、環境技術に関する共同出願も行っており、積極的に連携して技術開発を行っている。

さらに、展示会への出展にも積極的であり、出展をきっかけとして保水性ブロックやリ

サイクル技術を韓国企業にライセンス供与している他、国内においても、販売地域を勘案しながら数社にライセンスを供与している。

4. 街並みを美しく演出

同社の製品は、大規模造成工事から個人の住宅での使用が用途の多くを占め、高い耐久性でライフサイクルアセスメントに配慮しているほか、利用者に美しい景観を提供している。

●保有権利に基づく製品例



ストーンセレクト施工現場



SC 加工ブロック

●会社概要

名称及び代表者名	マチダコーポレーション株式会社 代表取締役 町田 錦一郎
本社所在地	群馬県前橋市駒形町618
創業	1956（昭和31）年
資本金	9,920万円
従業員数	290名
主要製品	建築用コンクリートブロック、化粧ブロック
電話	027-266-1211
URL	http://www.machidacorp.co.jp